

時間制運賃

基本運賃	3,300 円	30分間	・営業所を発車してから搬送終了まで ・30分未満の端数は切り上げ
障がい者割引 1割引	2,970 円	30分間	・身体/知的/精神障がい者手帳の提示
深夜早朝割増 2割増	3,960 円	30分間	・22時から翌朝 5 時までの運賃割増

介助料

乗降介助	1,100 円	1乗降	・リフト使用での乗り降り ・ストレッチャーでの乗り降り
室内介助	550 円	1回	・室内でのベッド移乗、車椅子移乗
階段介助	2,200 円	～ 1階毎に1,100 円 ※昇と降は其々の料金	・車椅子又は介助具使用で階段の昇降 ・例) 3階(降)の場合 1,100円 × 3 = 3,300円
増員	4,400 円	1名	・体格や階段介助等で増員が必要な場合
不穏不潔	1,100 円	～	・不穏や不衛生が理由で対応が発生時
看護師付添い	5,500 円	1時間	・処置や観察等で看護師が必要な場合

機器等使用料

フルクリーニング車椅子	2,200 円		・背もたれを水平近くに倒せる車椅子
ストレッチャー	3,300 円		・水平状態で移動できる寝台
酸素	1,100 円	～ 100ℓ毎に1,100 円	・100ℓ毎で算出し、端数は切り上げ
酸素マスク	1,100 円		・備品を使用した場合
酸素カニューラ	1,100 円		・備品を使用した場合
気切用人工鼻	1,100 円		・備品を使用した場合
ジャクソンリース	5,500 円		・備品を使用した場合
吸引器	3,300 円		・精製水代込み
吸引カテーテル	220 円	1本	・備品を使用した場合
ベッドサイドモニター	3,300 円	心電図・血圧・酸素飽和度を 継続的に測定 (電極シールド代込み)	・モニターで心電図波形を観察 ・モニターで定期的に血圧を測定 ・モニターで持続的に酸素飽和度を測定
AED	22,000 円	電極パッド代込み	・AEDの電極パッドを装着した場合

その他の加算等

日祝加算	1,100 円		・日曜祝日の 1 乗車加算
緊急加算	1,100 円		・当日予約で急ぎの 1 乗車加算
感染症対策加算	5,500 円	～	・感染症対策や消毒作業
特殊搬送加算	5,500 円	～	・高度管理医療機器等を使用して搬送 ・骨折等の傷病者を搬送 ・精神疾患への対応が必要な搬送
資器材返送料金	2,200 円	～	・医療機関等へ資器材を返却する場合
待機料金	5,500 円	1時間	・目的地で付き添わずに待機する場合
有料道路料金			・帰路分を含む
駐車場料金			・駐車場を使用した場合

訪問カウンセリング

訪問カウンセリング	5,500 円	50分間	・超過した場合は10分ごとに1,100円加算
-----------	---------	------	------------------------



福祉タクシー
患者等搬送事業



明石民間救急



ご予約・お問い合わせはお電話で

☎ 070-7655-1199

■ 営業時間 9:00～19:00 (月～土曜)

■ 定休日 日曜・祝日

■ 時間外・日曜・祝日の対応は
電話相談可



〒673-0012 明石市和坂1丁目3-38-2

ホームページ <https://akashiminkyu.com>

明石民間救急の特長



1
看護師・救急救命士・公認心理師が常時乗務します。

2
『民間救急』を主体とする福祉タクシーです。

3
医療スタッフによる『医療搬送』が大きな特長です。

医療スタッフが乗務



いつでも医療スタッフが乗務しています。

明石民間救急

★ 看護師
★ 救急救命士
石井 義秀

AKASHI PRIVATE AMBULANCE

安全に搬送

看護師・救急救命士の資格を保有しています。

明石民間救急

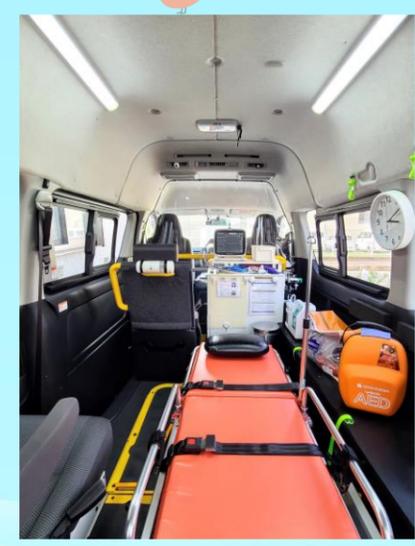
★ 看護師
★ 公認心理師
石井 弥生

AKASHI PRIVATE AMBULANCE

こころのケア

看護師・公認心理師の資格を保有しています。

消防局認定の民間救急



医療機器を備えているので安心です。



医療搬送

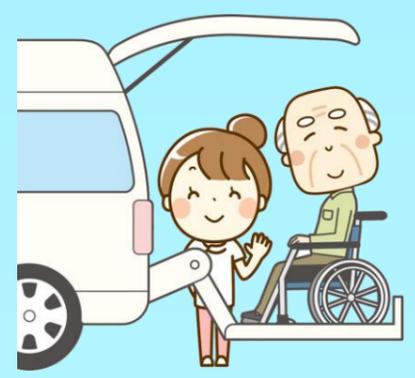


医療スタッフによる医療処置の実施や医療機器を使用して搬送する『医療搬送』が明石民間救急の大きな特長です。転院などご利用ください。

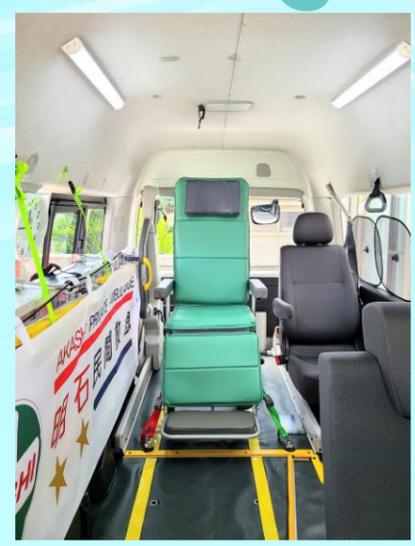
民間救急とは



通常搬送



入院・退院・転院・通院・外出などの通常搬送サービスです。ちょっとした外出でもお気軽に明石民間救急をご利用ください。



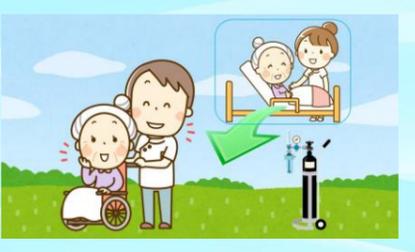
民間救急とは、介護(福祉)タクシー事業者が消防局の定める認定基準に適合し、『患者等搬送事業者』として認定された民間の搬送サービスのことです。乗務員は、救命のための応急処置講習を修了し『適任証』を保有しております。車両には応急処置が行える『一定の装備や資器材』を備えていますがサイレンや赤色灯を点けて緊急走行することはできません。消防局の救急車が『緊急性の高い』傷病者を搬送するのに対し、民間救急は『緊急性が低い』患者様の搬送を担う役割があります。今後、日本社会の高齢化や医療体制の変化に伴って救急車の出動件数が増加します。救急車を本当に必要とする傷病者が一人でも多く救われるためには『救急車の適正利用』に協力する必要があります。そして『民間救急の力』を信じていただき、緊急性が低い場合は、どうか民間救急をご利用ください。

通院サポート



一人では通院が難しい方をサポートします。

外出サポート



在宅療養中または入院入所中でお身体の状態が不安定なため外出することが難しい方を安全に外出できるように医療スタッフ(看護師・救急救命士・公認心理師)が、全力でサポートします。安心してお任せください。

イベント救護



イベントの時に搬送車両を待機させて救護として活動します。

訪問カウンセリング



明石民間救急をご利用の方を中心に、ご希望で訪問カウンセリングをします。

